

2020 年 8 月 24 日

通貨ニュース

フィリピン:8 月金融政策会合～政策金利は 5 会合ぶりに現状維持

フィリピン中央銀行(BSP)は 20 日に開催した金融政策会合で、政策金利の翌日物リバースレポレートに従来の 2.25%に据え置いた(図表 1)。上限金利の翌日物貸出ファシリティ(OLF)レートおよび下限金利の翌日物預金ファシリティ(ODF)レートもそれぞれ 2.75%と 1.75%の現状維持となった。ブルームバーグの事前予想では市場関係者の 18 人中 17 人が現状維持を見込んでいた。なお、BSP はこれまで 4 会合連続で計 1.75%ポイントの利下げを実施しており、政策金利は過去最低水準で推移していた。

今回の政策決定について声明文では、国内での新型コロナウイルスの感染拡大によるロックダウンが段階的に緩和されて、景気回復の兆しが見られることや金融市場には十分な流動性が維持されていることから現状の金融政策は適切であると総括された。また、ジョグノ BSP 総裁の会見では、国内の物価も概ねインフレ目標である前年比+2.0%～+4.0%で推移している点も材料となったことが言及された。今後については、国内のインフレ水準と経済の回復動向を注視しつつ、必要最大限の金融緩和政策を実施していく姿勢を表明した。

4～6 月期 GDP は前年比▲16.5%となり、1981 年の統計開始以来で最大の落ち込みを記録した。要因として、個人消費が GDP の約 7 割を占めるフィリピン経済にとってロックダウンによる活動制限が大きな影響を与えた。8 月も新型コロナウイルスの新規感染者数の増加が止まらない中で(図表 2)、政府は首都マニラを中心に短期間の外出・移動制限措置をとるなど、一進一退の状況が続く。また、BSP も消費回復の下支えとして不動産融資の規制を緩和し、金融機関の総融資残高に占める上限を 20%から 25%への引き上げを決定した。

2020 年の成長率に関しても下押し懸念が強まっている。今月上旬に政府は GDP 成長率を前年比▲2.0%～▲3.4%から同▲5.5%へ下方修正した。その背景には、失業率の高止まりがある。新型コロナウイルスの感染拡大が本格化した 4 月時点では 17.7%となっており、3 か月間で 12.4%ポイント悪化し、現在も多く失業者が復職できていない状況となっている。政府も失業者や低所得者層への現金給付などを実施してきたが、歳出の拡大によって政府財政は逼迫している(図表 3)。新型コロナウイルスの感染者増加が進む中でもロックダウンを短期化せざるを得なかった事情はこういった点からも見出せそうだ。

PHP は 7 月から加速してきたドル安に起因して堅調な推移が続く(図表 4)。8 月には、6 月の海外労働者による送金が前年比で増加した点が好感され、年初来高値を更新した。しかし、今後はドル安の程度によるものの、揺り戻しの可能性を警戒したい。上述のように新型コロナウイルスの抑制の目途が立たない中、リセッション入りしたフィリピン経済が回復に向かうには相応の時間を要することが見込まれる。このほか、原油をはじめ資源価格が底を打ったこともフィリピンの経常収支を徐々に圧迫し、PHP 安要因に繋がるものと考えられる。

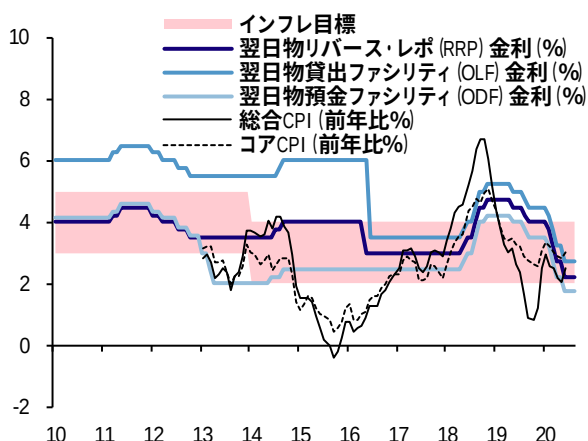
市場営業部

堀 堯大

03-3242-7065

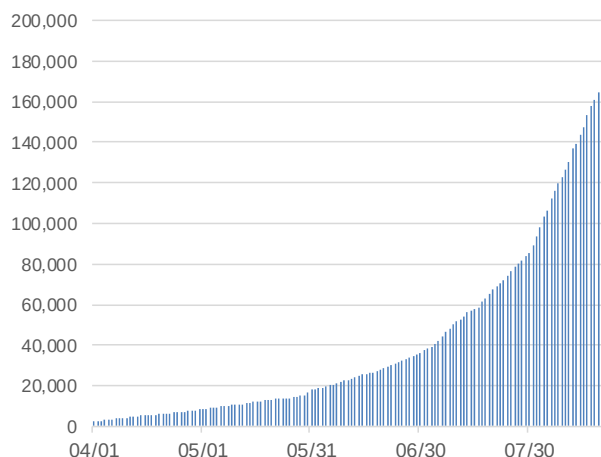
takahiro.hori@mizuho-bk.co.jp

図表 1: 政策金利とインフレ目標 (%)



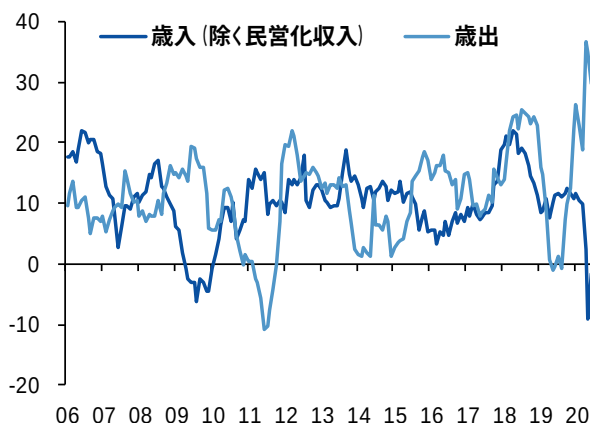
出所: フィリピン中央銀行、フィリピン国家統計局、ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 2: 新型コロナウイルス累計感染者数 (人)



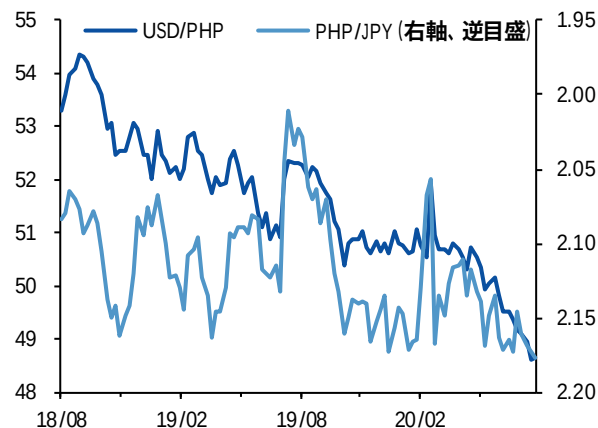
出所: CEIC、みずほ銀行

図表 3: フィリピン中央政府歳入 (前年比%)



注: データは 6 か月移動平均を使用。
出所: フィリピン財務省、Macrobond、みずほ銀行

図表 4: PHP 為替動向 (対ドル、対円)



出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。